

令和 7 年度

北栄町教育委員会
事務管理及び執行状況点検評価報告書

令和 8 年 7 月

目 次

はじめに	1
I 令和7年度北栄町教育委員会の活動状況	2
1 教育長及び教育委員	2
2 教育委員会議の開催状況	2
3 点検評価及び今後の方向性	3
II 教育委員の活動	3
1 学校等計画訪問	3
2 教育委員の行政視察・調査及び研修等	3
3 教育委員会（こども園・学校）主催会議・行事への参加	4
4 点検評価及び今後の方向性	4
III 令和6年度北栄町教育委員会事業の評価について	5
1 評価の方法	5
2 基本目標、基本施策と事業名	6
3 評価結果と意見等	9
IV 委員及び活動の詳細	27
1 教員委員・教育長	27
2 教育委員会等の会議の詳細	27

はじめに

令和 7 年度における教育委員会の活動及び所管事務について、その管理及び執行状況の点検評価を行い、その結果を報告書としてとりまとめました。

点検評価の具体的な方法は、教育委員会と教育委員会事務局が行った事務（教育委員会が点検・執行を教育長に委任する事務）と大きく 2 つに分け、それぞれについて点検評価を行いました。

教育委員及び教育委員会が行った活動・事務については、主に教育委員会議の概要及び教育委員の活動について、その内容を記述し、点検評価を行うとともに今後の方向性についても記載しました。

教育委員会事務局が行った事務については、北栄町教育大綱の基本目標、基本施策の体系に基づき、地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づく施策ごとにまとめ、今後の課題と方向性についても記載しました。

また、「教育に関し学識経験者を有する者の知見の活用」については、外部評価者から、点検評価に対する意見をいただきました。

北栄町教育委員会は、今後もこのような活動・事務に対する点検評価を行い、議会への提出や公表を通じて、教育委員会の活動を町民にわかりやすく説明していくとともに、教育行政における地域住民の意向のより一層の反映と保育・教育、スポーツ及び文化の振興に関する施策の総合的な推進に取り組んで参ります。

令和 8 年 7 月

北栄町教育委員会

I 令和7年度北栄町教育委員会の活動状況

1 教育長及び教育委員 (令和7年4月1日～令和8年3月31日)

氏 名	任 期	役 職
笠見 隆志	R5年4月2日～R9年3月31日(2期)	教育長
徳岡 幸裕	H29年11月15日～R11年11月14日(3期)	教育長職務代理者
岡崎しづみ	R4年11月15日～R8年11月14日(1期)	委員
津島 望	R5年11月15日～R9年11月14日(1期)	委員
西川 健治	R6年11月15日～R10年11月14日(1期)	委員

2 教育委員会議の開催状況

(1) 開催回数

定例会議 12回(原則として毎月第4火曜日開催)

臨時会議 1回(3月開催)

(2) 付議件数

区分	内容	件数
議案	規則等に関する事	24件
	議会の議決を経るべき議案に関する事	4件
	人事に関する事	6件
	委員の委嘱等に関する事	12件
	その他	14件
協議		19件

(3) 運営上の工夫

①資料の事前配布

事前に内容についての検討等の準備を行うために、可能な限り会議開催日の3日前までに議案書や資料等を送付しました。

②公開

会議は、人事に関することや、個人情報を含む案件等の一部の非公開案件を除き、原則、すべて公開で行いました。会議終了後、会議録については北栄町教育委員会のホームページにおいて公開しました。

3 点検評価及び今後の方向性

毎月1回の定例会議と必要に応じて開催する臨時会議を開催しました。会議開催3日前までに資料を配布することにより、事前に審議内容について深く吟味しました。各委員とも高い関心と意識を持って、それぞれの専門的見地から議論を行いました。

会議の公開、ホームページでの会議録等の公開等により、町に開かれた教育委員会の実現に取り組みました。また、会議の内容として、議案、報告のみならず、現在の教育課題や住民の教育に対する意見等を取り上げながら議論を深めていきました。

今後もより一層、教育委員は、教育行政の運営について負う重要な責任を常に自覚し、職務の遂行を行わなければならないと考えています。

Ⅱ 教育委員の活動

1 学校等計画訪問

(1) 概要

学校現場の実態把握と学校の運営状況について把握するため、教育委員のほか、事務局の各職員が揃って訪問しました。

こども園、小学校、中学校とも年2回（前期：5月、後期：10、11月）行いました。

(2) 教育委員の訪問内容

- ・ 園長、校長等からの園、学校の概要説明聞き取り
園、学校評価に基づく、園、学校の課題と具体的な取り組み等について
- ・ 保育、授業参観
- ・ 職員との意見交換と指導、助言等

2 教育委員の行政視察・調査及び研修等

(1) 先進地視察

目的 先進的な取り組みを今後の教育施策の参考とするため

視察先と視察内容

- ・ 宮園小学校（岡山県廿日市市） 自由進度学習の取り組みについて
- ・ 高梁市立図書館（岡山県高梁市） 未来につなぐ図書館の役割について

(2) 大会・研修会等

- ・鳥取県市町村教育委員会研究協議会定期総会、研究大会
- ・東伯地区教育委員会連絡協議会総会
- ・東伯地区、倉吉市教育委員会合同研修会
- ・市町村教育委員会委員研修会

3 教育委員会（こども園・学校）主催会議・行事への参加

- ・こどもじんけんサミット
- ・こども園卒園式
- ・小学校、中学校の入学式及び卒業式
- ・各種園、学校行事、各種スポーツ大会

4 点検評価及び今後の方向性

計画訪問については、こども園（4園）、小学校（2校）、中学校（2校）において、前・後期の各2回実施しました。各学校の運営方針、活動状況に加え、施設、教育環境の把握、授業の参観等、さまざまな視点から幼児や児童生徒、教育現場の状況の把握を行い、先生方が子どものためにより一層力が発揮できるよう、学校・園の支援に努めました。

教育委員会が開催する会議や教育関係の各種行事への積極的な参加を通じ、は、幅広い情報収集を行いました。また、各種研修会にも参加し、教育委員としての自己研鑽に努めました。

今後も、視察や研修の成果を施策に還元し、教育行政の更なる発展を図り、また、学校・園による教育連絡会やPTA、議会等との意見交換を通して、幅広く意見を聴取することにも取り組んでいきます。

Ⅲ 令和 7 年度北栄町教育委員会事業の評価について

1 評価の方法

(1) 4 段階評価

事務管理及び執行状況については、令和 7 年度北栄町教育委員会施策の体系に基づいた 20 施策、82 の実施事業について、次の 4 段階で評価を実施しました。(事業終了した 5 事業は評価無し)

評価	達成状況
A	目標を超えて達成
B	ほぼ目標どおり
C	取り組みはあるが、達成が不十分
D	取り組み、達成とも不十分

(2) 内部評価

内部評価は、令和 7 年度北栄町教育委員会施策の体系に基づいた 82 の事業について、事務局が 4 段階評価で自己評価を行いました。

(3) 教育委員会評価

教育委員会評価は、内部評価・外部評価の結果をもとに、20 基本施策について教育委員が評価を行いました。

(4) 外部評価

外部評価は、令和 7 年度北栄町教育委員会施策の体系に基づいた 82 の事業から選択した 10 事業について、以下の外部評価委員が 4 段階で評価を行いました。

【外部評価委員】(敬称略)

野津 伸治(鳥取短期大学教授)

西村 文伸(地域代表)

福光 悦子(保護者代表)

【外部評価委員会の開催】

①令和 7 年 7 月 16 日

・外部評価 10 事業の選定

②令和 7 年 11 月 18 日

・外部評価対象 10 事業の中間評価

③令和 8 年 3 月 25 日

・外部評価対象 10 事業の最終評価

結果 A:0 事業、B:8 事業、C:2 事業、D:0 事業

2 評価結果

基本目標	基本施策	事業名	評価		コメント
			事務局	外部委員会	
子育てなら 北栄町	①すこやかな子育て支援	1 ネウボラ事業（※利用者支援事業含む）	B		○（事業番号） 外部評価委員のコメント ◇（事業番号） 教育委員のコメント ◇(1)ネウボラ事業の妊娠中後期アンケートまたは面談で、96%(75人/78人)は子育て支援の大事な第1歩なので100%になるよう徹底すべき。 ○(3)参加者も増えてきており、満足度は高い。今後必要と考える。 ○(3)事業参加（ベアトレ）後のフォローをしっかりと行い、サポートして欲しい。 ○(3)参加者のアセスメントについて、個々の様子から理解できる具体的な分析ができるとよい。 ○(6)それぞれの専門職が関わることで、保護者の安心感につながっている。 ○(6)初めての育児に不安を持つ家庭が多い中、育児相談の受け皿として大切な事業。幅広く参加促す情報提供により、育児の不安解消に努めてほしい。 ◇妊娠前から子育て期まで切れ目ない支援体制が整ってきている。発達支援やペアレントトレーニングは保護者支援につながっており、継続的なフォローの充実を求める。 ◇妊娠前から出産、乳幼児期、学童期等、各成長段階で支援が途切れのないよう継続的な支援が行われ効果が上がっている。◇育児の困りごと等、アンケートを実施し、そこから個別具体的な支援が実施され効果が上がっている。 ◇すくすく教室事業の参加率が低い。アンケート等で参加できない理由を調査し、参加率が向上する施策を検討すべき。
		2 発達支援体制整備事業（職員の研修）	B		
		3 発達支援体制整備事業（発達相談、ベアトレ実施）	B	B	
		4 子育て支援短期利用事業、子育て世帯訪問支援事業、産後ケア事業	B		
		5 木育推進事業（R5事業終了）			
		6 1歳児すくすく教室事業	B	B	
②未就園乳幼児への支援		7 子育て総務事業（一時預かり事業）	B		◇(9)ファミリーサポートセンター事業は基本自宅で預かるのは依頼会員、提供会員とも少しハードルが高い気がする。子ども園利用者であれば延長保育、小学校なら学童も利用可能はす。どの年齢の利用度が高いのかわからないが他の事業と一緒にできないか検討すべき。 ◇子育て家庭への支援体制は概ね充実している。支援を必要とする家庭や人材確保について検討すべきである。 ◇一時預かり事業は、親の就労状況に関わらず柔軟に園を利用できることで、就労支援や育児の負担軽減につながり、効果が大きい。 ◇子育て親子の交流は、子育ての不安や悩み等緩和することができ、子どもの健やかな成長へとつながり、効果が大きい。子育て講座、イベント等保護者同士の繋がりさがさらに広がるよう、ネームの着用品は良かった。子育て一時預かりの申請は申請期限を明確に告知することで、直前の利用申請を回避できるのではないかと。ファミリーサポート事業は、少しづつではあるが確実に前進している。
		8 地域子育て支援拠点事業	B		
		9 ファミリー・サポート・センター事業	B		
③幼児教育・保育の充実		10 発達支援体制整備事業（職員の研修）	B		◇ICT活用や特別支援教育に関する研修が進められている。研修成果を各園の日常実践へさらに広げていくことを求める。 ◇保育、教育の質の向上に向けての職員研修は不可欠。また、職員の意識高揚、充実した保育、教育を提供するために、正職員の計画的な増員（含む社会人経験者）を要検討。 ◇職員の研修は目標を超えて達成されているのに、なぜA判定とまらないのか。必要な研修ならば目標値の回数設定を見直すべき。
		11 こども園管理運営事業（施設・設備の整備）	B	B	
		12 こども園ICT化事業	B		
		13 魅力ある園づくり推進事業（R5事業終了）			
④子育て家庭の支援		14 放課後児童クラブ委託事業、放課後児童クラブ施設管理事業	B		◇(15)1才半までの支援になっっているのは園の受け入れ体制が理由なのか他の理由なのか。 ◇(17)休日保育事業で利用実績と目標は不要かもしれないが年度毎の実績が分かるようにシートを改善してほしい。 ◇多様な保育ニーズに対応した支援が行われている。制度を必要家庭へ確実に届ける取組を継続してほしい。 ◇児童も保護者も安心して放課後児童クラブを利用するためには、保護者、学校、児童クラブ職員のきめ細やかな連携が不可欠であり、徹底する必要がある。 ◇家庭で育児を行う世帯について、経済的支援から日常的な育児サポートまで、手厚い支援体制が整えられており、とても良い。 ◇一時預かり事業は、毎年利用実績が増加している。適切な目標値へ変更すべき。また、予算額の増額について検討する必要がある。
		15 在宅育児支援事業	B		
		16 乳幼児健康支援一時預かり事業	B	B	
⑤地域社会で関わる子育て支援		17 休日保育事業	B		◇(18)目標が「保護者以外の参加者も増やす」ならば指標は参観者数全体でなく保護者以外にしようとしてもよいのでは。学校行事を公開日とする園に行かない家もあると毎年伝えているが調整されないのか。 ◇(18)こども園管理運営事業（町同日公開参観日の参加者について）は周知を実際に園に協力してもらい地域の人や団体にも声掛けをし協力いただいた成果が見てわかる工夫をするなど改善できていると思う。 ◇家庭・地域とともに子どもを育てる意識づくりにつながっている。参加しやすい工夫や関わり方の充実を求める。 ◇地域に開かれた園経営を行う上で、一日公開保育は意義がある。同日実施されたアンケート等について慎重審議し、改善に役立て園経営に活かすことが重要。 ◇親育事業は事業目的と取り組み内容が整合しているのか。目的と取り組みがしっくりこない。目的・内容について検討すべき。
		18 こども園管理運営事業（北栄町同日公開参観日）	C		
		19 親育事業	B	B	

基本目標	基本施策	事業名	評価		○（事業番号）外部評価委員のコメント ◇（事業番号）教育委員のコメント
			事務局	委員会	
教育なら北栄町	①確かな学力を育む教育の推進	20 事務局関係負担金事業（少人数学級）（R7実績なし）			○(21) ネットを取り巻く環境が年々変動する中、取り組みについても変化させながら実施していることを評価する。 ○(21) アクシオン週間の実施時期を、各学期の初頭にしたいはどうか。意識、気運が高まりやすいのでは。 ◇(21) メディアコンテンツ以外の変化がなく、これを町として事業化しておく必要性を感じない実施回数を指標するのは意味がない。 ◇(21) 教育力向上事業は外部評価でも各学期の初頭にしたいはどうかとの意見があったように目的や効果を考えると6月実施よりもう少し早い方が良いと思う。小学校は行事もあり難しいかもしれないが検討すべき。 ◇(23) 学力検査は全国・県・学校毎に結果が公表されているが私立の学校も増えているので東・中・西での結果も示せないものか。 ◇授業改善やICT活用など、学びの質を高める取組が進められている。子どもの主体的な学びにつながる実践の充実を求める。 ◇子どもたちの家庭生活学習や規則正しい生活習慣の定着は、「確かな学力を育む」土台としても重要である。アクシオン週間等、町が主体となり、家庭や地域に発信することは、とても有効である。 ◇児童、生徒一人一人に応じたきめ細やかな指導支援の充実に向けて、本町は他市町に比べ町予算を投入し、町講師等の増員配置は効果大である。 ◇児童、生徒の学力向上は、教師の授業力・指導力に支えられる。授業研究会を核とし、指導力向上の取り組みは不可欠。また、中部教育事務所のみならず、各校の研究視点に応じた講師招聘が有効である ◇小学生の学習習慣定着を図る為、サマースクール実施は他市町にない取り組みであり効果が大きい。 ◇小・中学校でアクシオン週間の取組は、保護者と児童・生徒で考え、各家庭で実施するスタイルが望ましい。サマースクールの学び児童数は毎年減少している。参加者の満足度について、アンケート等で検証すべき。
		21 教育力向上事業（学び力向上アクシオン週間の取組み）			
		22 教育力向上事業（授業研究事業（講師招へい、視察））	B	B	
		23 教育力向上事業（学力検査の実施）	A		
		24 GIGAスクール構想整備事業	B		
		25 教育力向上事業（サマースクール）	B		
	②豊かな心と社会性を育む教育の推進	26 高校生等通学費助成事業	A		
		27 職場体験学習（ワクワク北条、ワクワク大栄）	B		◇(27) 職場体験学習での体験談や生徒の変化を発表する場があれば43ユニニースクールとも連携すべき。 ○(28) じんけんサミットがいじめ対策に繋がるよう期待する。 ○(28) 実態調査はこれからでも丁寧に行い、いじめの芽を早期に発見予防してほしい。 ○(28) Googleフォームでの実施を期待する。 ○(30) 生き方と学ぶ講演会の講師は町内者に限らず伝統工芸の職人等子ども達の選択肢を増やすよう検討すべき。 ◇いじめ対策やSSW活用など、一人一人に寄り添う支援が進められている。支援と成長支援の両立を大切にしたい。 ◇キャリア教育の一環としての職場体験は、地域住民との関わりの中で、自分自身の将来を考えたり、今の生き方を考えたりするのに効果大。いじめをなくす様々な取り組みは、子どもたち自身が主体的に行動化できることが重要。アンケート結果を活かした話し合いがポイントであり、効果が上がっていると考え。 ◇いじめをなくすには、未然防止が重要となる。学校や家庭で個の存在感、自己肯定感を高め、育むことや相談しやすい人間関係の構築、環境づくりが重要となる。さらに本事業の取り組みを推進していきたい。 ◇小学校にも心の教室（例えば保健室、校長室）の様な物を設けて相談の場を設けてはどうか。心の教室相談事業とSSWの活用事業は密接に関連している。それぞれで対応する事も重要だが、連携して対応した方が効果上がるのではないかな。
		28 教育力向上事業（いじめ対策事業）	B	B	
		29 中学校管理事業（中学校での心の教室相談事業）	A		
③健やかな体を育てる教育の充実	③豊かな体を育てる教育の充実	30 教育力向上事業（生き方を学ぶ講演会）	B	B	
		31 教育力向上事業（特色ある学校づくり推進事業）（R5事業終了）			
		32 教育力向上事業（より良い学校生活を送るためのハイパーQ調査）	B		
		33 学校支援地域事業（SSWの活用）	B		
		34 フリースクール利用料軽減事業	A		
		35 給食費事業（食育推進、地産地消の推進）	B		◇(36) 他地域の良い事例が北栄に合っているかどうかの検討も合わせてお願いしたい。指導員を入れることに重きを置き過ぎず人物の評価指標についても方法を検討。 ◇(36) 部活動に「楽しさを求める」のか「強さを求める」のかで違ってくる。部活が学校で実施されている為教育の一環だと思おうで教員のある程度の関与は必要だと考える。教員と指導者が連携し時間を区切って練習し集中力を高めた内容を検討。 ◇食育や地産地消の取組は評価できる。部活動については地域展開を含めた体制整備を進める必要がある。 ◇児童、生徒の健全育成に食育指導推進は重要。地元食材を取り入れた献立はとても良い。 ◇健やかな体を育てる教育の推進に部活動は意義は大きい。教師の働き方改革に向け、外部指導者の配置は効果があるが、指導者の確保等、まだまだ課題がある。また、教職員自身の意識改革も求められる。 ◇子供達に地産地消の重要性について考えさせてください。部活指導員による指導時間は増加しているのに、教職員の時間外勤務が減少しない原因を究明すべき。
		36 中学校管理事業（部活動推進事業）	C		

基本目標	基本施策	事業名	評価		コメント
			事務局	外部委員会	
④保・こ・小・中・高連携の充実		37 教育力向上事業（向ヶ丘レイク・プラン・ドリウムプロジェクトX）			◇(37)異年齢交流の取り組みは、人と人との関わりにおいて大切である。相手のために何ができるのか、受け止める側も受け止める姿勢の成長に繋がっている。 ◇(37)小・中・高連携により、個々の学力向上、学びやすさに繋がってほしい。 ◇(37)異年齢交流は大切だし12年以上の長期に渡って子ども達を見守ることは重要。今後とも継続して欲しい。 ◇(37)異年齢交流や校種間連携が進められている。幼児教育で育まれた主体性を学校教育へつなげる視点を大切にしたい。 ◇(37)連続性ある学びを図るため、保・こ・小・中・高連携は重要。絵本の読み聞かせ、新入生説明会での生徒会と6年生交流、幼小連携の交流事業は効果が大きい。また、園児への小学生の読み聞かせは、双方に効果が大きいので、要検討。 ◇(37)こ・小・中の交流は身近な存在との交流だと推測できるが、高校生との交流はどうだろうか。高校生はこの交流で何を感じ何を思っているのか効果が不明。
		38 幼児通級指導教室設置事業	B	B	◇早期支援や通級指導体制の充実が進められている。合理的配慮と成長支援の両立を意識した取組を求める。 ◇自分に合った学び方を通して、分かる喜びやできた喜びの実体験は、教育活動の大切な基礎となる通級指導教室で、自分に合った学び方を身につけ、学んだことを通常学級で活かす等効果を上げている。また、本町は町講師配置等充実しており、一人一人の発達に合った極め細やかな指導がなされており、効果を上げている。 ◇一人一人の児童に合わせた指導、支援を行うことにより、自己肯定感が増し、楽しく学校生活を送ることができる。保護者としっかり話し合い、連携し個別の指導計画を立てることが重要である。 ◇成果・効果が向上している。目標数値も更なる高みへアップさせても良いと考える。
⑥グローバル化に対応できる教育の推進		39 言語通級指導教室事業・発達通級指導教室事業	A	A	◇(42)英検は受験の意思があれば助成がなくても受験するのでは。廃止してもよいのではないか。 ◇外国語活動やALT活用など、国際理解教育が進められている。自分の考えを伝える力の育成につなげてほしい。 ◇ALT、外国語指導員による表情豊かな生きた英語を学び、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度が養われ、効果が上がっている。 ◇指導経験の違いが授業づくりに差が生じないよう、教員間でしっかり研修し合い、共有化することが大切である。 ◇イングリッシュスクールは参加目標を下回っているものの、継続することにより効果を期待したい。 ◇年に数回オールイングリッシュ授業を計画してみてもどうか。その時間は日本語観察、ゼスチャーOK。カタコト英語とゼスチャーで伝えればOK。判定はALTの先生。英語が得意な子ども不得意な子どもも楽しめる授業を望む。
		40 小学校外国語教育活動事業	B		◇(43)県内ではCSとPTAの間がうまくいっておらず苦労している学校もあるようなのでうまく連携してほしい ◇(44)自治会で夏休み中の学習活動の他に「地域への愛着心を身に付ける体験学習」とは具体的にいう事業が該当するのか周知をわかりやすく改善すべき。 ◇(46)12か条が各家庭に浸透していないので継続させるのであれば改めて内容を全戸配布する検討してはどうか。 ◇コミュニティ・スクール等を通じ、地域と伸びるといわれる。子どもを中心に据え、三者がしっかり連携し、CS自治公民館活動、学校公開、子ども北栄塾の取り組みを充実させ、さらに効果を上げていきたい。 ◇核家族化、地域コミュニティの機能低下等により、家庭での教育の関わりに温度差が大きくなり、また希薄化してきている。子どもたちの基本的生活習慣の定着、子どもの健やかな成長を育んでいく普及・啓発は、とてもありがたい ◇「家庭12か条」の浸透をさらに広げるよう、見直しを行いながら、継続していくことが大切。 ◇同日公開参観日は地域の方の参観を目的とされているが、あまり見かけない。見かけるのは保護者。地域の方を呼び込む工夫が必要。家庭教育12か条は現代の子育て世代には響かないのではないかと。朝の元気配達便もマンネリ化してきている。
		41 外国青年招致事業（ALT、外国語講師の活用）	B	B	◇(43)県内ではCSとPTAの間がうまくいっておらず苦労している学校もあるようなのでうまく連携してほしい ◇(44)自治会で夏休み中の学習活動の他に「地域への愛着心を身に付ける体験学習」とは具体的にいう事業が該当するのか周知をわかりやすく改善すべき。 ◇(46)12か条が各家庭に浸透していないので継続させるのであれば改めて内容を全戸配布する検討してはどうか。 ◇コミュニティ・スクール等を通じ、地域と伸びるといわれる。子どもを中心に据え、三者がしっかり連携し、CS自治公民館活動、学校公開、子ども北栄塾の取り組みを充実させ、さらに効果を上げていきたい。 ◇核家族化、地域コミュニティの機能低下等により、家庭での教育の関わりに温度差が大きくなり、また希薄化してきている。子どもたちの基本的生活習慣の定着、子どもの健やかな成長を育んでいく普及・啓発は、とてもありがたい ◇「家庭12か条」の浸透をさらに広げるよう、見直しを行いながら、継続していくことが大切。 ◇同日公開参観日は地域の方の参観を目的とされているが、あまり見かけない。見かけるのは保護者。地域の方を呼び込む工夫が必要。家庭教育12か条は現代の子育て世代には響かないのではないかと。朝の元気配達便もマンネリ化してきている。
		42 教育力向上事業（イングリッシュスクール、英検助成）	C		◇(43)県内ではCSとPTAの間がうまくいっておらず苦労している学校もあるようなのでうまく連携してほしい ◇(44)自治会で夏休み中の学習活動の他に「地域への愛着心を身に付ける体験学習」とは具体的にいう事業が該当するのか周知をわかりやすく改善すべき。 ◇(46)12か条が各家庭に浸透していないので継続させるのであれば改めて内容を全戸配布する検討してはどうか。 ◇コミュニティ・スクール等を通じ、地域と伸びるといわれる。子どもを中心に据え、三者がしっかり連携し、CS自治公民館活動、学校公開、子ども北栄塾の取り組みを充実させ、さらに効果を上げていきたい。 ◇核家族化、地域コミュニティの機能低下等により、家庭での教育の関わりに温度差が大きくなり、また希薄化してきている。子どもたちの基本的生活習慣の定着、子どもの健やかな成長を育んでいく普及・啓発は、とてもありがたい ◇「家庭12か条」の浸透をさらに広げるよう、見直しを行いながら、継続していくことが大切。 ◇同日公開参観日は地域の方の参観を目的とされているが、あまり見かけない。見かけるのは保護者。地域の方を呼び込む工夫が必要。家庭教育12か条は現代の子育て世代には響かないのではないかと。朝の元気配達便もマンネリ化してきている。
		43 コミュニティスクール推進体制構築事業	B	B	◇(43)県内ではCSとPTAの間がうまくいっておらず苦労している学校もあるようなのでうまく連携してほしい ◇(44)自治会で夏休み中の学習活動の他に「地域への愛着心を身に付ける体験学習」とは具体的にいう事業が該当するのか周知をわかりやすく改善すべき。 ◇(46)12か条が各家庭に浸透していないので継続させるのであれば改めて内容を全戸配布する検討してはどうか。 ◇コミュニティ・スクール等を通じ、地域と伸びるといわれる。子どもを中心に据え、三者がしっかり連携し、CS自治公民館活動、学校公開、子ども北栄塾の取り組みを充実させ、さらに効果を上げていきたい。 ◇核家族化、地域コミュニティの機能低下等により、家庭での教育の関わりに温度差が大きくなり、また希薄化してきている。子どもたちの基本的生活習慣の定着、子どもの健やかな成長を育んでいく普及・啓発は、とてもありがたい ◇「家庭12か条」の浸透をさらに広げるよう、見直しを行いながら、継続していくことが大切。 ◇同日公開参観日は地域の方の参観を目的とされているが、あまり見かけない。見かけるのは保護者。地域の方を呼び込む工夫が必要。家庭教育12か条は現代の子育て世代には響かないのではないかと。朝の元気配達便もマンネリ化してきている。
⑥安全で快適な教育施設の整備		44 教育力向上事業（地域で子どもを育てる体験活動）	C		◇(43)県内ではCSとPTAの間がうまくいっておらず苦労している学校もあるようなのでうまく連携してほしい ◇(44)自治会で夏休み中の学習活動の他に「地域への愛着心を身に付ける体験学習」とは具体的にいう事業が該当するのか周知をわかりやすく改善すべき。 ◇(46)12か条が各家庭に浸透していないので継続させるのであれば改めて内容を全戸配布する検討してはどうか。 ◇コミュニティ・スクール等を通じ、地域と伸びるといわれる。子どもを中心に据え、三者がしっかり連携し、CS自治公民館活動、学校公開、子ども北栄塾の取り組みを充実させ、さらに効果を上げていきたい。 ◇核家族化、地域コミュニティの機能低下等により、家庭での教育の関わりに温度差が大きくなり、また希薄化してきている。子どもたちの基本的生活習慣の定着、子どもの健やかな成長を育んでいく普及・啓発は、とてもありがたい ◇「家庭12か条」の浸透をさらに広げるよう、見直しを行いながら、継続していくことが大切。 ◇同日公開参観日は地域の方の参観を目的とされているが、あまり見かけない。見かけるのは保護者。地域の方を呼び込む工夫が必要。家庭教育12か条は現代の子育て世代には響かないのではないかと。朝の元気配達便もマンネリ化してきている。
		45 事務局事業（北栄町同日公開参観日）	B	B	◇(43)県内ではCSとPTAの間がうまくいっておらず苦労している学校もあるようなのでうまく連携してほしい ◇(44)自治会で夏休み中の学習活動の他に「地域への愛着心を身に付ける体験学習」とは具体的にいう事業が該当するのか周知をわかりやすく改善すべき。 ◇(46)12か条が各家庭に浸透していないので継続させるのであれば改めて内容を全戸配布する検討してはどうか。 ◇コミュニティ・スクール等を通じ、地域と伸びるといわれる。子どもを中心に据え、三者がしっかり連携し、CS自治公民館活動、学校公開、子ども北栄塾の取り組みを充実させ、さらに効果を上げていきたい。 ◇核家族化、地域コミュニティの機能低下等により、家庭での教育の関わりに温度差が大きくなり、また希薄化してきている。子どもたちの基本的生活習慣の定着、子どもの健やかな成長を育んでいく普及・啓発は、とてもありがたい ◇「家庭12か条」の浸透をさらに広げるよう、見直しを行いながら、継続していくことが大切。 ◇同日公開参観日は地域の方の参観を目的とされているが、あまり見かけない。見かけるのは保護者。地域の方を呼び込む工夫が必要。家庭教育12か条は現代の子育て世代には響かないのではないかと。朝の元気配達便もマンネリ化してきている。
⑥安全で快適な教育施設の整備		46 社会教育推進事業（家庭教育12か条）	C		◇(43)県内ではCSとPTAの間がうまくいっておらず苦労している学校もあるようなのでうまく連携してほしい ◇(44)自治会で夏休み中の学習活動の他に「地域への愛着心を身に付ける体験学習」とは具体的にいう事業が該当するのか周知をわかりやすく改善すべき。 ◇(46)12か条が各家庭に浸透していないので継続させるのであれば改めて内容を全戸配布する検討してはどうか。 ◇コミュニティ・スクール等を通じ、地域と伸びるといわれる。子どもを中心に据え、三者がしっかり連携し、CS自治公民館活動、学校公開、子ども北栄塾の取り組みを充実させ、さらに効果を上げていきたい。 ◇核家族化、地域コミュニティの機能低下等により、家庭での教育の関わりに温度差が大きくなり、また希薄化してきている。子どもたちの基本的生活習慣の定着、子どもの健やかな成長を育んでいく普及・啓発は、とてもありがたい ◇「家庭12か条」の浸透をさらに広げるよう、見直しを行いながら、継続していくことが大切。 ◇同日公開参観日は地域の方の参観を目的とされているが、あまり見かけない。見かけるのは保護者。地域の方を呼び込む工夫が必要。家庭教育12か条は現代の子育て世代には響かないのではないかと。朝の元気配達便もマンネリ化してきている。
		47 子どもほくえい塾事業	B		◇(43)県内ではCSとPTAの間がうまくいっておらず苦労している学校もあるようなのでうまく連携してほしい ◇(44)自治会で夏休み中の学習活動の他に「地域への愛着心を身に付ける体験学習」とは具体的にいう事業が該当するのか周知をわかりやすく改善すべき。 ◇(46)12か条が各家庭に浸透していないので継続させるのであれば改めて内容を全戸配布する検討してはどうか。 ◇コミュニティ・スクール等を通じ、地域と伸びるといわれる。子どもを中心に据え、三者がしっかり連携し、CS自治公民館活動、学校公開、子ども北栄塾の取り組みを充実させ、さらに効果を上げていきたい。 ◇核家族化、地域コミュニティの機能低下等により、家庭での教育の関わりに温度差が大きくなり、また希薄化してきている。子どもたちの基本的生活習慣の定着、子どもの健やかな成長を育んでいく普及・啓発は、とてもありがたい ◇「家庭12か条」の浸透をさらに広げるよう、見直しを行いながら、継続していくことが大切。 ◇同日公開参観日は地域の方の参観を目的とされているが、あまり見かけない。見かけるのは保護者。地域の方を呼び込む工夫が必要。家庭教育12か条は現代の子育て世代には響かないのではないかと。朝の元気配達便もマンネリ化してきている。
⑥安全で快適な教育施設の整備		48 小中学校管理事業（大規模改造・長寿命化改修）	B	B	◇計画的な施設整備が進められている。安全性に加え、学びや居場所づくりの視点も大切にしたい。 ◇子どもたちが安心して学校生活を送るには、教育施設の環境整備は不可欠である。計画的な大規模改修、防災・防犯機能の強化、バリアフリー化、また、質の高い学習環境の導入等、多大な予算を投入し計画的に実施されたい。 ◇近年、春から秋にかけて夏と同様に熱い気温となる。教室内の冷房施設の点検・増設等の検証が必要。

基本目標	基本施策	事業名	評価		コメント
			事務局	委員会	
住み続けるなら北栄町	①人権を尊重するまちづくりの推進	49 人権啓発活動事業	B		○(50)丁寧な事業周知が指標に現れている ○(50)体験活動など、積極的に展開し、事業実施の振り返りをその都度行い改善しており評価する。 ○(50)さらに参加者の幅を広げてほしい ○(52)北条からの参加者があったのはよかった ○(52)新しい切り口での人権学習として効果があった。 ○人権教育・啓発活動が継続的に行われている。幅広い世代が参加しやすい工夫を求める。 ○人権文化センターを核にして、地域との連携を深めながら各種事業が積極的に展開されている。 ○SDGsを目指すために、ボランティアを登録し、事業実施され効果を得ている。・様々な個別の人権問題を地区推進委員会を中心に、仕掛けは行政であっても、自治会が主体的に実施することは、誰もが住みやすい地域づくりに向けての効果が大きい。 ○市民の人権意識を高めるための各種事業の取り組みは、他市町に比べ充実している。 ○人権学習会をばくはくクラブ事業とし、学校の総合的な学習と連動させ、人権を基盤とした探究的な学びを通じて、子どもたちが主体的に行動できる力を養う上で効果が大きい ○各世代とも学校等で人権(道徳)について学んできてきている。時代が変わり考え方が変わった事柄については、テレビ、新聞、雑誌等で見聞しそれなりに学んでいる。よって、人権については、個々の考えに任せれば良いと考える。
		50 児童館運営事業	B	B	
		51 人権を学ぶ会事業	B	B	
		52 人権学習会事業	A		
		53 隣保館運営事業	B		
	②安心で活力ある地域づくりの推進	54 通学路安全対策事業	C		◇(54)登録者数が減少しているということとか。防犯対策についてボランティアに頼るのではなく防犯カメラの設置など確実な対策が実施できないか ◇通学路安全対策等が継続的に進められている。地域や環境変化に応じた安全対策の充実を求める。 ◇子どもたちが安心安全に登下校するために、地域の方々の見守り隊は、とても有効であり広げたい。通学路の安全点検等、保護者、地域住民が主体となり実施し、安全確保に向けて行政と協議し、さらに進めてほしい。 ◇見守りボランティアやかけこみ110番の登録者の増加は見込めない。これに変わる対策として見守り防犯カメラの設置など機器による監視へ移行してはどうか。 ◇目標に達していない。CSと連携をして周知を検討すべき。
	③青少年の健全育成の推進	56 通学合宿事業(R5事業終了)			○(57)組織が形骸化していると思われ、参加者も事業意識が高まっていないのではないかと。 ○(57)あいさつ運動については、地域の理解が難しいなど、課題が見受けられる。 ○(57)根本的な見直しが必要ではないか。 ○(57)内部評価Cが続いているが、指標の見直しが必要ではないか ○(58)実行委員会制である必要はあるのか検討を ○(58)実行委員会への参加者は難しい。成人式の案内の時に実行委員会の役割を明記して協力を求める事を検討すべき。 ○青少年健全育成活動は継続されているが、活動の目的や役割の整理が必要である。地域の実情に応じた見直しを検討すべきである。 ○青少年健全育成事業(あいさつ運動、見守りバトロール等)日頃から地域で声を掛け合うことは、とても効果の上がる取り組みである。地域によっては温度差はあるが地道に啓発し事業を継続したい ◇成人式は一生に一度の思いで事業、運営、内容決定について、すみわけしながら、実行委員会と事務局が連携し、魅力ある事業とした。 ◇青少年育成町民会議の活動については、検討する必要あり。成人式事業は実行委員会に委ねるのではなく、適宜事務局がリードしていくスタイルが望ましい。
		57 青少年育成町民会議交付金事業	C	C	
		58 成人式事業	C		
		59 社会教育団体活動費補助金事業	B		◇(60)いきいきサロン以外の利用を町報・TVC等を活用して改善すべき。出前講座を活用した活動事業を新聞に取り上げてもいい必ず「出前講座を活用した」と強調する事を検討すべき。 ○(64)地域住民の生きたいにも案がたっており評価できき。 ○(64)住民へ文化活動に触れる場を提供するなど、これからも充実して欲しい ○(64)中央公民館大栄分館完成後は、美術館等を巡回展示するなど、大栄地区、北条地区ともにふれあえる機会を提供してほしい。
		60 社会教育推進事業(出前講座・おとなほくい塾)	B		
	④親しみのもてる生涯学習の推進	61 公民館運営事業	B		◇地域住民の学びや交流の場として機能している。学びを通じて人のつながりづくりをさらに進めてほしい。 ◇各自自治会が主体となつて、事業内容等、工夫したいいきいきサロンになり、効果が広がっている。 ◇公民館講座事業として、成人対象講座、青少年育成講座、シニアクラブ等のニーズに応じた様々な事業が展開され、効果が上がっている。鑑賞、発表経費事業では、「公民館まつり」「美術展」等積極的に事業を展開され、地域住民の生きたいにつなぐがたい
		62 公民館講座事業	B	B	
		63 ほくえい未来ラボ事業	B		

基本目標	基本施策	事業名	評価		○（事業番号）外部評価委員のコメント ◇（事業番号）教育委員のコメント
			事務局	委員会	
⑤スポーツ・文化活動の推進		64 展示・鑑賞・発表経費事業	B	B	て、効果が上がってきている。 ◇公民館の会館時間は午後10時までとなっているが、実際の利用状況から閉館時間の妥当性を検証すべき。Wi-Fi利用に工夫が必要。 ○(69)利用者の評価が高い点は評価したい ○(69)利用件数が少ないという課題については、利用の多い団体へ早めに情報提供したり、介護予防事業などの事業と合わせて地域へ周知するなどしてみてはどうか。 ◇(70)ながいもどろろ汁の配布時間を少しでも調整できないか ◇(71)充実した事業だった課題を踏まえて次年度にあたってほしい。 ○(73)住民のニーズがどこにあるのか理解が難しい。 ○(73)大栄地区にも会場を設けるなど、より広く参加者を募ることも必要ではないか。 ○(73)大栄地区にも効果があるよう改善すべき。 ◇文化・スポーツ活動の充実が図られている。幅広い世代が参加しやすい工夫や周知の充実を求める。 ◇すいか・ながいも健康マラソン事業は、全国各地から参加があり、本町を全国に知らしめている。参加希望人数も年々増加し、魅力あるふるさとづくりを推進している。事務局の工夫によって、救護所を利用するランナーが半減したことは、すばらしい。 ◇青少年劇場巡回公演事業は、本物の芸術に触れる機会でもあり、子どもたちは、とても楽しみにしている。子どもたちの豊かな情操を養い、健全な成長に大きく貢献し効果が上がっている。民芸実習館事業である、陶芸教室、木竹教室、木版画、水墨画教室等、地域住民の生涯学習の場として、大いに効果が上がっている。例えば、コンナンウォーキングで春と秋にコンナン像をめぐるとか民芸実習等でコンナンにちなんだ物を作成するとか。
		65 成果還元活動事業	B		
		66 保健体育振興事業（スポーツ県外派遣費補助事業）	B		
		67 ウォーキングのまち北栄町推進事業	C		
		68 北栄スポーツクラブ事業	B		
		69 訪問型ニュースポーツ体験事業	B	B	
		70 すいか・ながいも健康マラソン大会事業	A		
		71 青少年劇場巡回公演委託事業	A		
		72 芸術文化活動促進事業（R7実績なし）			
		73 北栄文化回廊事業	C	C	
		74 文化財保護対策事業（民俗芸能伝承事業）	B		
		75 北栄文芸編集・発刊事業	B		
		76 民芸実習館事業	B		
		77 町文化団体協議会補助金事業	B		
		78 図書館運営事業	B		
		79 図書館運営事業（図書館講座・教室事業）	B	B	
		80 図書館魅力化事業	B		
⑦地域を学び、まちを支える人づくりの推進	⑥暮らしに役立つ図書館づくりの推進	81 絵本でつながるまちづくり事業	B		
		82 地域副読本作成活用事業	B		
		83 歴史民俗資料館（北栄みらい伝承館）展示事業	A		
		84 文化財保護対策事業	B		
		85 町内遺跡発掘調査事業	B		
		86 ウォーキングのまち北栄町推進事業（歴史探訪ウォーク）	B		
		87 中学校教育振興事業（中学生と町長が語る会）	B		

IV 委員及び活動の詳細

1 教育委員・教育長

(1) 在任状況

職 名	氏 名	就任年月日	任 期	保護者	備考
教育長	笠見 隆志	R5.4.2	R9. 3.31		
教育長職務代理者	徳岡 幸裕	H29.11.15	R11.11.14		
委員	岡崎しづみ	R4.11.15	R8.11.14		
委員	津島 望	R5.11.15	R9.11.14	○	
委員	西川 健治	R6.11.15	R10.11.14		

(2) 委員の異動

年度途中、任期満了の徳岡幸裕委員が再任（3 期目）

2 教育委員会等の会議の詳細（令和 7 年度中）

(1) 委員会の開催状況

第 4 回定例会（4 月 3 0 日）

議案第 32 号	北栄町妊婦支援給付実施要綱の制定について	教育総務課
議案第 33 号	北栄町フリースクール利用料助成金交付要綱の一部を改正する要綱の制定について	教育総務課
議案第 34 号	北栄町出産・子育て応援給付金交付要綱の一部を改正する要綱の制定について	教育総務課
議案第 35 号	小・中学校主任等の任命について	教育総務課
議案第 36 号	北栄町スポーツ推進審議会委員の委嘱について	生涯学習課
議案第 37 号	北栄町教育行政評価委員の委嘱について	教育総務課
議案第 38 号	北栄町部活動のあり方検討委員の委嘱について	教育総務課
議案第 39 号	こども園評議員の委嘱について	教育総務課
議案第 40 号	北栄町社会教育委員及び公民館運営審議会委員の委嘱について	生涯学習課
議案第 41 号	北栄町学校業務カイゼンプランの策定について	教育総務課
協議事項	令和 7 年度教育委員視察研修について	教育総務課
協議事項	令和 7 年度 こども園・小・中学校計画訪問について	教育総務課
協議事項	令和 7 年度北栄町じんけんサミットについて	教育総務課

第 5 回定例会（5 月 2 7 日）

議案第 42 号	令和 7 年度北栄町立小学校及び中学校の学級編成基準の特例について	教育総務課
議案第 43 号	北栄町指定史跡の現状変更の許可について	生涯学習課
協議事項	令和 6 年度教育行政評価の教育委員会評価について	教育総務課
協議事項	大谷こども園について	教育総務課
協議事項	教職員の処分について	教育総務課

第 6 回定例会（6 月 2 4 日）

議案第 44 号	北栄町地域財産発掘調査委員設置要綱の制定について	生涯学習課
協議事項	台中市立大道国民中学校との姉妹校協定の締結について	教育総務課
協議事項	就学時健康診断における発達検査の取りやめについて	教育総務課
協議事項	令和 7 年度教育委員視察研修について	教育総務課

第 7 回定例会(7 月 2 4 日)

議案第 45 号	北栄町竹歳敏夫奨学育英基金条例の議会提案に係る意見を求めることについて	教育総務課
議案第 46 号	北栄町立小学校及び中学校管理規則の一部を改正する規則の制定について	教育総務課
議案第 47 号	北栄町教育行政評価委員会設置要綱の一部を改正する要綱の制定について	教育総務課
協議事項	令和 7 年度全国学力・学習状況調査の結果公表等について	教育総務課
協議事項	北栄町民生委員推薦会委員の推薦について	教育総務課

第 8 回定例会(8 月 2 8 日)

議案第 48 号	教育委員会事務局職員の人事(出向)について	教育総務課
議案第 49 号	北栄町中央公民館条例の一部を改正する条例の議会提案に係る意見を求めることについて	中央公民館
議案第 50 号	北栄町スポーツ表彰に関する要綱の一部を改正する要綱の制定について	生涯学習課
議案第 51 号	北栄町指定史跡の現状変更の許可について	生涯学習課
協議事項	北栄町こども計画の策定について	教育総務課

第 9 回定例会(9 月 2 5 日)

議案第 52 号	北栄町北条歴史民俗資料館の臨時休館について	生涯学習課
----------	-----------------------	-------

第 1 0 回定例会(1 0 月 2 8 日)

議案第 53 号	北栄町竹歳敏夫奨学育英基金教育振興事業交付金交付規則の制定について	教育総務課
議案第 54 号	町指定有形文化財の指定について	生涯学習課
議案第 55 号	町指定文化財の貸出について(所在の変更)	生涯学習課
議案第 56 号	北栄町北条歴史民俗資料館の臨時開館について	生涯学習課
協議事項	北栄町教育振興計画について	教育総務課

第 1 1 回定例会(1 1 月 2 5 日)

議案第 57 号	北栄町放課後児童クラブ等集会施設の設置及び管理に関する条例の制定について	教育総務課
議案第 58 号	北栄町放課後児童クラブ等集会施設管理運営規則の制定について	教育総務課
議案第 59 号	北栄町放課後児童健全育成事業実施要綱の一部を改正する要綱の制定について	教育総務課
議案第 60 号	北栄町保育の必要性の認定等に関する規則の一部を改正する規則の制定について	教育総務課
議案第 61 号	北栄町こども園等入所手続に関する規則の一部を改正する規則の制定について	教育総務課
議案第 62 号	北栄町子ども・子育て支援法に基づく利用者負担額に関する規則の一部を改正する規則の制定について	教育総務課
議案第 63 号	北栄町指定文化財(因州藩印紋入化粧回し)の所有者変更について	生涯学習課

第12回定例会(11月25日)

議案、協議事項なし

第1回定例会(1月27日)

議案第1号	北栄町乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の議会提案に係る意見を求めることについて	教育総務課
議案第2号	北栄町特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の議会提案に係る意見を求めることについて	教育総務課
議案第3号	人権擁護委員の候補者推薦に係る意見を求めることについて	生涯学習課
議案第4号	北栄町指定文化財(里見忠義寄進棟札、北条八幡宮梵鐘)の所有者変更について	生涯学習課
協議事項	令和8年度教育委員会予算編成方針及び重点項目について	教育総務課
協議事項	児童生徒表彰の内申について	教育総務課
協議事項	令和7年度卒業証書授与式及び令和8年度入学式の出席者について	教育総務課

第2回定例会(2月24日)

議案第5号	令和8年度教育委員会関係予算に対する意見を求めることについて	各課
議案第6号	北栄町社会教育委員及び北栄町公民館運営審議会委員の委嘱について	生涯学習課
協議事項	北栄町教育振興計画の改定について	教育総務課
協議事項	大谷こども園について	教育総務課
協議事項	北栄町人権を尊重するまちづくり審議会委員の推薦について	生涯学習課

第1回臨時会(3月10日)

議案第7号	令和7年度末教職員人事異動内申について	教育総務課
議案第8号	北栄町子育て家庭おむつ等支給事業実施要綱の制定について	教育総務課

第3回定例会(3月23日)

議案第9号	教育委員会事務局職員の人事(出向)について	教育総務課
議案第10号	教育委員会事務局職員の任命について	教育総務課
議案第11号	令和8年度北栄町立小学校及び中学校の学級編成基準について	教育総務課
議案第12号	北栄町教育委員会事務局組織等に関する規則の一部を改正する規則の制定について	教育総務課
議案第13号	北栄町こども家庭センター設置運営要綱の制定について	教育総務課
議案第14号	北栄町乳児等通園支援事業実施規則の制定について	教育総務課
議案第15号	北栄町乳児等通園支援事業の認可等に関する規則の制定について	教育総務課
議案第16号	北栄町産後ケア事業実施要綱の一部改正について	教育総務課
議案第17号	北栄町出産祝金給付要綱の一部改正について	教育総務課
議案第18号	北栄町学校給食費徴収条例施行規則の一部改正について	教育総務課
議案第19号	北栄町フリースクール利用料助成金交付要綱の一部改正について	教育総務課
議案第20号	北栄町立中学校部活動指導員に関する規則の一部を改正する規則の制定について	教育総務課
議案第21号	令和8年度こども園、小学校及び中学校医の委嘱について	教育総務課

議案第 22 号	北栄町中学校区学校運営協議会委員の任命について	教育総務課
議案第 23 号	北栄町スポーツ推進審議会委員の委嘱について	生涯学習課
議案第 24 号	北栄町社会教育委員及び公民館運営審議会委員の委嘱について	生涯学習課
議案第 25 号	北栄町歴史民俗資料館運営委員会委員の委嘱について	生涯学習課
議案第 26 号	北栄町文化財保護委員会委員の委嘱について	生涯学習課
議案第 27 号	北栄町図書館の臨時開館について	図書館

(2) 総合教育会議の開催状況

①第1回総合教育会議(6月24日)

- 議 題 ・学校施設の長寿命化及び災害対策等について
・部活動の地域移行(展開)について
・体験的学習活動等休業日及び夏季休業日について

②第2回総合教育会議(11月25日)

- 議 題 ・北栄町教育大綱(第4期版)(案)について
・令和8年度事業計画に向けた意見交換
・その他 教育を取り巻く課題について の 意見交換

(3) 視察、研修等の参加状況

- ・東伯地区教育委員会連絡協議会定期総会 令和7年5月28日
- ・鳥取県市町村教育委員会研究協議会定期総会・研究大会 令和7年7月10日
- ・東伯地区、倉吉市教育委員会合同研修会 令和7年7月10日
- ・教育委員県外視察研修(岡山県廿日市市、高梁市) 令和7年9月30日
~10月1日
- ・市町村教育委員会委員研修会 令和8年1月31日

(4) 意見交換会・計画訪問・諸行事への参加状況

①計画訪問

園・学校	前期	後期
北条こども園	5月27日	10月29日
大誠こども園	5月19日	10月28日
由良こども園	5月23日	10月31日
北条小学校	5月21日	11月6日
大栄小学校	5月20日	10月7日
北条中学校	5月20日	10月9日
大栄中学校	5月22日	10月6日

②諸行事への参加

R7.4月	10日:小・中学校(4校)入学式
-------	------------------

R7.5 月	17 日：北条小学校運動会、24 日：大栄小学校運動会
R7.6 月	13 日：全校・園同日公開参観日、15 日：すいか・ながいも健康マラソン大会
R7.8 月	19 日：こどもじんけんサミット
R7.9 月	13 日：北条中学校運動会、20 日：大栄中学校運動会、27 日：由良こども園運動会
R7.10 月	4 日：大誠こども園・北条こども園運動会、14 日：同日公開参観日（大栄地区）、22 日：北条小学校学習発表会、23 日：大栄小学校学習発表会
R7.11 月	1 日：北条・大栄中学校文化祭、3 日～15 日：北栄町美術展、14 日：同日公開参観日（北条地区）、27 日：北条こども園生活発表会（0,1 歳児）
R7.12 月	6 日：じんけんフェスティバル、11 日：由良こども園生活発表会、12 日：北条（2 歳以上児）・大谷こども園・大誠こども園生活発表会
R8.1 月	3 日：北栄町成人式
R8.3 月	10 日：北条・大栄中学校卒業式、19 日：北条・大栄小学校卒業式、23 日：こども園（4 園）卒園式